

～ 保護者の皆様へ ～

子どもを犯罪被害から守るため フィルタリングの設定と家庭でのルールづくりを!

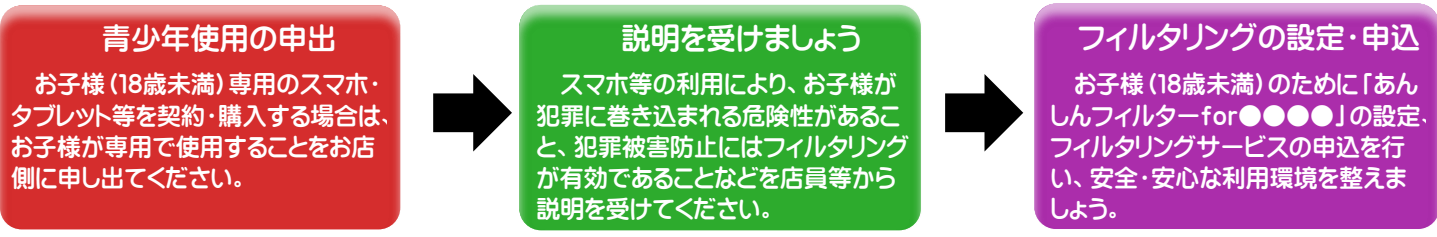
**フィルタリング
でできること!**

- アダルトサイト、犯罪・薬物情報等の閲覧制限
- SNSの利用制限
- 利用時間の設定(深夜の利用は禁止など)
- ※ その他詳しくは携帯ショップ等で確認してください。

フィルタリングアプリ
「あんしんフィルターfor
●●●●」は無料です。
(一部有料機能あり)

沖縄県青少年保護育成条例が改正されました。 平成30年 7月20日施行

お子様(18歳未満)が使用するスマホ・タブレット等の契約・購入時には次の手続きが必須です。



フィルタリングの設定・申込は必ずしないといけないの?

- フィルタリングは、お子様をインターネット上の脅威から守るためには必要なツールです。
- 県内では、SNSの利用に起因して、児童買春等の被害に遭う青少年が年々増加しています。お子様の安全・安心のためフィルタリングを設定しましょう!
- フィルタリングの設定・申込が不要な場合は、正当な理由を記載した書面の提出が必要となります。

※ SNSとは、「ソーシャル・ネットワーキング・サービス」の略で、フェイスブック、ツイッター、LINE、インスタグラム等をいいます。

SNS利用の被害1

A子は、SNSで知り合った趣味の合う女の子に誘われ、会いに行ったところ、実は怖い男性で、無理矢理、車に乗せられそうになった。

SNS利用の被害2

B子は、辛いときにSNSで親身に相談にのってくれる人と知り合い、直接会いに行ったところ、家に帰ってこなくなった。

SNS利用の被害3

C子は、友人と海に行った写真を友人同士で共有しようとSNSに投稿したところ、その写真で個人が特定され、つきまといを受けるようになった。

個人情報等の被害

D君は、パスワードもいらず、無料でネットに接続できる場所を見つけ、ネットを楽しんでいたところ、気付かないうちに通信内容を盗まれていた。

被害事例

- 県内でSNSを利用して児童買春等の被害に遭う青少年が増加!!
- お子様のスマホ対策・家庭でのルールづくりを!!(むやみやたらに写真を投稿しない。SNSは午後9時以降禁止など)

SNS等に起因した児童買春等の被害児童数			
	H27	H28	H29
中学生	8人	15人	23人
高校生	17人	17人	18人
有職少年	0人	2人	1人
無職少年	3人	1人	7人
計	28人	35人	49人

※ 沖縄県警察統計資料抜粋

※「インターネットトラブル事例集(平成29年度版)」(総務省)抜粋